

備後圏域観光振興施策構築支援業務

評価基準・評価項目

評価項目	評価内容	配点	小計
(1) 組織評価	○経営規模 資本金・売上高等から、経営規模の妥当性を評価する。	/ 5	/20
	○業務遂行力 企業の技術者数等から、業務遂行体制の妥当性を評価する。	/ 5	
	○業務実績 同種・類似業務の実績等から、当該業務を遂行するのに必要な知識や経験の有無を評価する。 ・ 過去10年間に完了した同種・類似の業務実績について評価する。 ・ 件数だけでなく、実績の内容・成果が当該業務にふさわしいか等を総合的に評価する。	/ 5	
	○実施体制 当該業務の担当者数や配置、構成等から適切な業務を提供できる実施体制となっているかを評価する。	/ 5	
(2) 担当者評価	○専門性 担当者（技術者）の持つ業務に対する資格の有無や経験年数等から、担当者（技術者）の専門性を評価する。	/ 5	/10
	○業務実績 同種・類似業務の実績等から、当該業務を遂行するに必要な知識・経験の有無を評価する。 ・ 過去10年間に完了した同種・類似の業務実績について評価する。 ・ 件数だけでなく、実績の内容・成果が当該業務にふさわしいか等を総合的に評価する。	/ 5	
(3) 実施方針等	○業務理解度 当該業務についての目的・条件・内容の理解度について評価する。	/ 5	/20
	○実施手順 実施フローや工程表、実施・工程計画等から業務の実施手順や業務量の把握について妥当性を評価する。	/ 5	
	○その他 地域の現況や特有の課題等、地域の実情を把握し、理解した上で業務の提案を行っているか。 業務に関する豊富な知識、有益な代替案、重要事項の指摘があるか。	/10	
(4) 企画提案書の内容等	○提案水準 提案業務内容は、業務要求水準を充足しているかを評価する。	/10	/50
	○整合性 相互に関連する複数の提案項目間の整合性が図れているかを評価する。	/10	
	○的確性 次の点等について、的確な提案となっているかを評価する。 ・ 問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、当該業務の遂行に際して有効な提案となっているか。	/10	

評価項目	評価内容	配点	小計
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討項目の内容は具体的で量も妥当か。 ・ 業務の重要度を理解した提案となっているか。 ・ 業務の難易度に相応しい提案となっているか。 ・ 資料等は分かりやすく、誤字脱字がなく正確なものとなっているか。 ・ 環境、安全、景観、地域特性、合意形成などの与条件との整合性が高いか。 		
	<p>○実現性 次の点等について、実現性の度合いを評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容に説得力があるか。 ・ 提案内容を裏付ける類似の実績等が明示されているか。 ・ 利用しようとする専門技術や知見、資料等が適切なものであるか 	/10	
	<p>○独創性 専門技術・知見に基づく独創性の高い提案となっているかを評価する。</p>	/10	
(5) プレゼンテーション	<p>○プレゼンテーション プレゼンテーションにおいて、企画提案書の内容が適切に説明されているかを評価する。また、説得力や業務への意欲、積極性など取組姿勢についても評価する。</p>	/ 5	/ 5
(6) 参考見積	<p>○業務コストの妥当性 提案内容、業務規模と照らし合わせて、参考見積の金額は妥当であるかを評価する。</p>	/ 5	/ 5
(7) その他	<p>○着眼点や発想に優れた独自の提案がされているか。</p>	/10	/10
合計			/120